

ニッポン国古屋敷村

小川紳介 監督作品

1982年/日本/カラー/213分/DVD上映/ドキュメンタリー



2024年5月6日(月・祝)

[上映時間] 前 半 12:30~14:35
休 憩 (15分) 14:35~14:50
後 半 14:50~16:18

[会 場] 横浜市南公会堂

『ニッポン国 古屋敷村』

【解説】

『ニッポン国 古屋敷村』は、上山の過疎化する村の中に“農”の本来の姿を追い求め、今も老人たちの中に残る戦争の影を掘り出す壮大なスペクタクルである。

山形県上山市の蔵王山中に入った、戸数わずか8軒の古屋敷村とその住人たち。冷害による稲作被害の原因を科学的に究明する前半から、かつて盛んだった炭焼きや戦争体験などについて老人たちが個人史を語る後半まで、ひとつの共同体を舞台にしてニッポン国の歴史絵巻が展開する。小川紳介監督とスタッフは自ら農業を営み被写体と関係を築き上げていく。第34回ベルリン国際映画祭国際批評家連盟賞受賞作。

【スタッフ】

監督：小川紳介

撮影：田村正毅

音楽：関 一郎

製作：伏屋博雄

題字：庄司孝志

詩：木村迪夫

画：藤森玲子

炭焼技術指導：

佐藤仁吉

スタッフ：

菊池信之/飯塚俊男/見角貞利/林鉄次/野坂治雄/畑中広子/白石洋子/浅沼幸一/

見角貞利/広瀬里美/高橋辰雄

協力：内山直明/漆山輝彦/尾形昌男/金井俊夫/木村初/清野和己/高橋昌昭/

辰巳四郎/富田鉄之助/内藤正敏/並木菊雄/星川清親/本田強/三室清文/

宮田清志/山根一郎/和田秀徳



<<<横浜キネマ倶楽部のページ>>>

第77回『マタギ』(2024.2.10) アンケート結果

来場者数:243名 アンケート回収数:96枚 回収率:39.5%

○作品についての評価

(とても良かった) 73人(76.0%)

●この映画よく作ってくれました。西村晃さん、孫の安保吉人さん、両方とも大変良かったです。

●三ヶ別の熊事件、福岡大学ワンダーフォーゲル部の熊事件に興味があり「マタギ」は観たかった作品。いくつで撮ったかと思ったら60歳。札幌育ちとはいえ雪山の作品は大変だったことでしょう。懐かしい俳優さんが数名出ていましたね。太郎役の子は今も俳優なのか…。最初の熊は本物ですか？娘さんがクマに連れ去られて遺体を持ってきたけれど熊は一度自分のものにしたら撮り返しに来る。それなのに遺体ヲ持ってきてはだめだろうと思った。

●今回の「マタギ」は文句なしに大変良かった。内容の人物ならば演技で作ることはできるが野生の凶暴な熊を映画に映すということは大変なこと。つながっている熊と白い犬との格闘がなかなか見られない迫真のシーンだった。

●良い映画を観ました。ありがとう。

●わたり熊が月の輪熊ではなく明らかに熊なのだがチビ役の犬が千両役者でフィクションとしては余り有る作品だと思った。

●人と自然が近い。否、自然によって生かされている人、生きることの根を見られたと思います。

●秋田出身です。懐かしかった。40年以上前の秋田の雪深い風景。主演と孫との関係に心打たれた。

●興味ある映画で上映時に観ることが出来なかったのがきょう観られて良かった。

●水戸黄門ではない西村さんも、更に伴淳さんも懐かしく、愛犬との交流もきびしいしつけも心を打ちます。

●迫力がありすごかった。太郎の取り上げ方にも感動した。

●人間と動物、自然との関わりが深く描かれていて感動しました。

●今の作品にない土着的リアリティが画面からほとばしっていた。

●子どもと一緒に観ることが出来てとても感動しました。マタギを知ることが出来ました。有難うございます。

●犬と少年の絆も素晴らしかった。秋田の自然を見ているだけでも圧倒されました。

(良かった) 20人(20.8%)

●地方(秋田)の様子がよく分かった。現在の状況とつながっていますね。子どもを山に入れる設定は映画とはいえやめてほしかったなあ(笑)

●動物の動きがリアルだった。太郎君の成長が良かった。

●CGなしの実写版のマタギ映画は二度と作れないでしょう。すごい作品を観てしまった。ありがとうございます。西村さんの演技ももちろん素晴らしかったけれどあの少年を演じた人は何という名前でしょうか。その後どうしているのでしょうか。

(あまり良くなかった) 0人

(良くなかった) 0人

(無回答)

●懐かしかった。

…アンケートにご協力ありがとうございます…

<< 次回 第79回上映会のお知らせ >>

『甲子園

フィールド・オブ・ドリームス』

2024年7月15日(月・祝)

上映時間 13:30

〔講演〕山崎エマ監督 15:10~16:10

〔入場料〕前売 1,000円 当日 1,300円

障がい者 1,000円(介助者1名無料)

〔会場〕横浜市鶴見公会堂
西友6・7階

045-583-1353

JR京浜東北線「鶴見駅」西口下車 徒歩1分

京浜急行線「京急鶴見駅」下車 徒歩5分

… 2020年/アメリカ・日本/カラー/94分/
ブルーレイ上映/ドキュメンタリー …

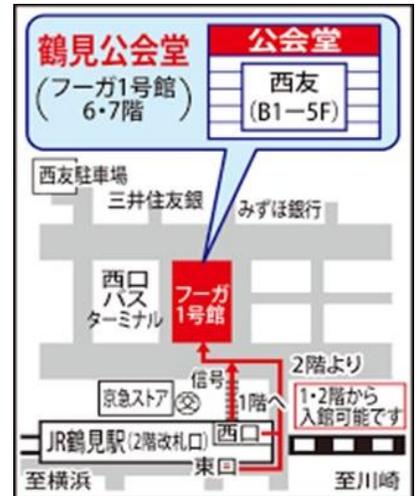
監督・編集：山崎エマ

出演：水谷哲也 佐々木洋 大谷翔平 菊池雄星

プロデューサー：エリック・ニアリ

エグゼクティブプロデューサー：伊藤雄介 常木佳子 安田慎

撮影監督：マイケル・クロメット 音楽：ジェイソン・カミングズ



横浜市鶴見公会堂地図

横浜に映画ファンの思いが反映される映画館を作ろう！

横浜キネマ倶楽部は、横浜で永年親しまれてきた映画館の相次ぐ閉館を惜しむ映画ファンが集まり、2005年5月発足し、「横浜に映画ファンの思いが反映される映画館をつくる」ことを目標に掲げて活動を続けています。会の存在をより多くの皆様に知っていただき、映画館をつくる目標に一步でも近づきたい、それと同時に良質な映画を上映することで、映画ファンの交流の場を提供したい、という思いで年4回の上映会を行っています。

横浜キネマ倶楽部会報

横浜キネマ倶楽部 発行



…横浜キネマ倶楽部連絡先…

〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町 2-24-2
かながわ県民活動サポートセンター No.269
TEL:080-2554-8023 (10時~18時)
Eメール yokohama_kinemaclub@yahoo.co.jp
HPアドレス: <https://ykc.jimdofree.com/>